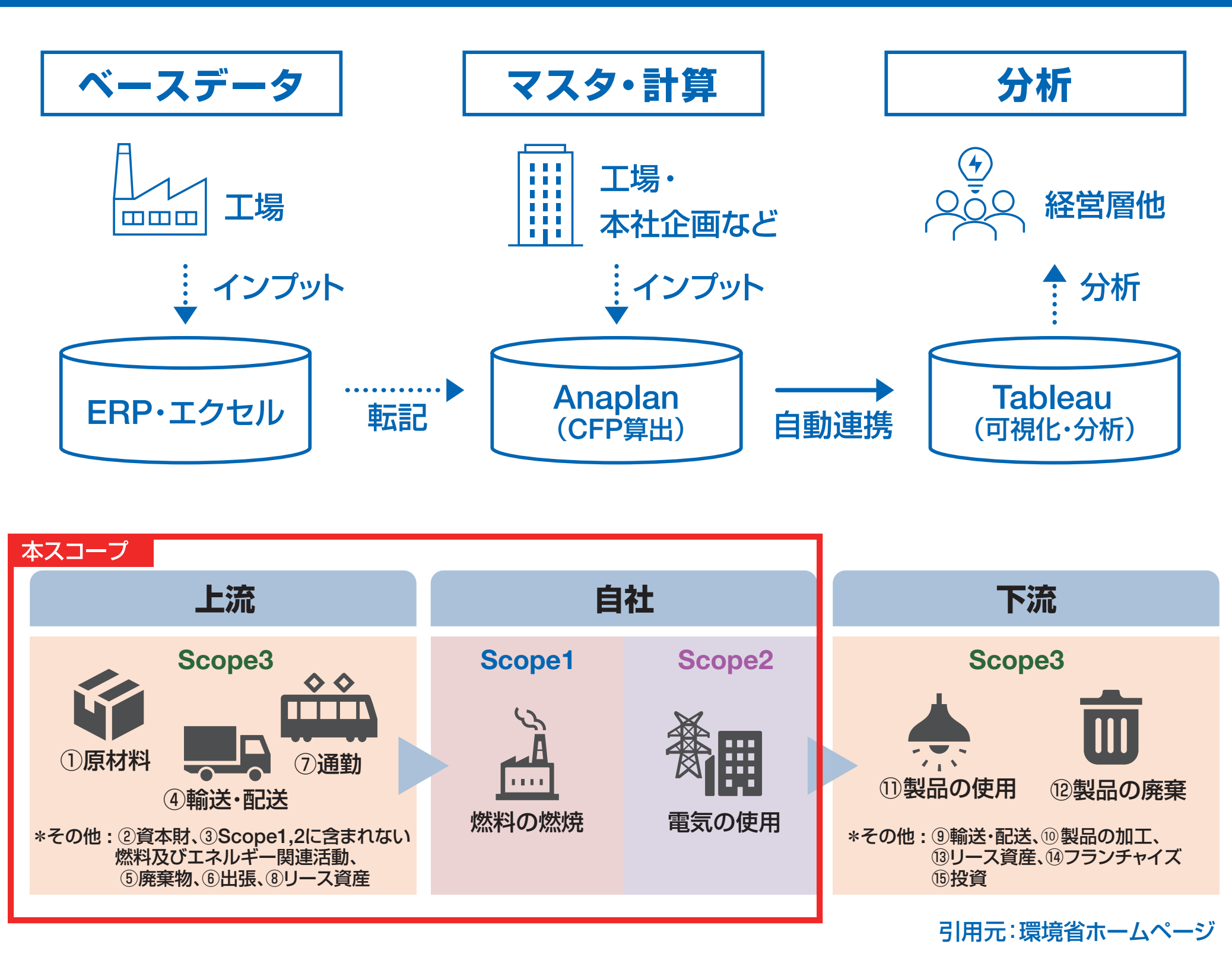


機能樹脂製品 CFP可視化システム

*CFP算出対象製品：機能樹脂製品（レオナ™、テナック™、テナック™-C、ザイロン™、サーミレン®）

システム構成・スコープ

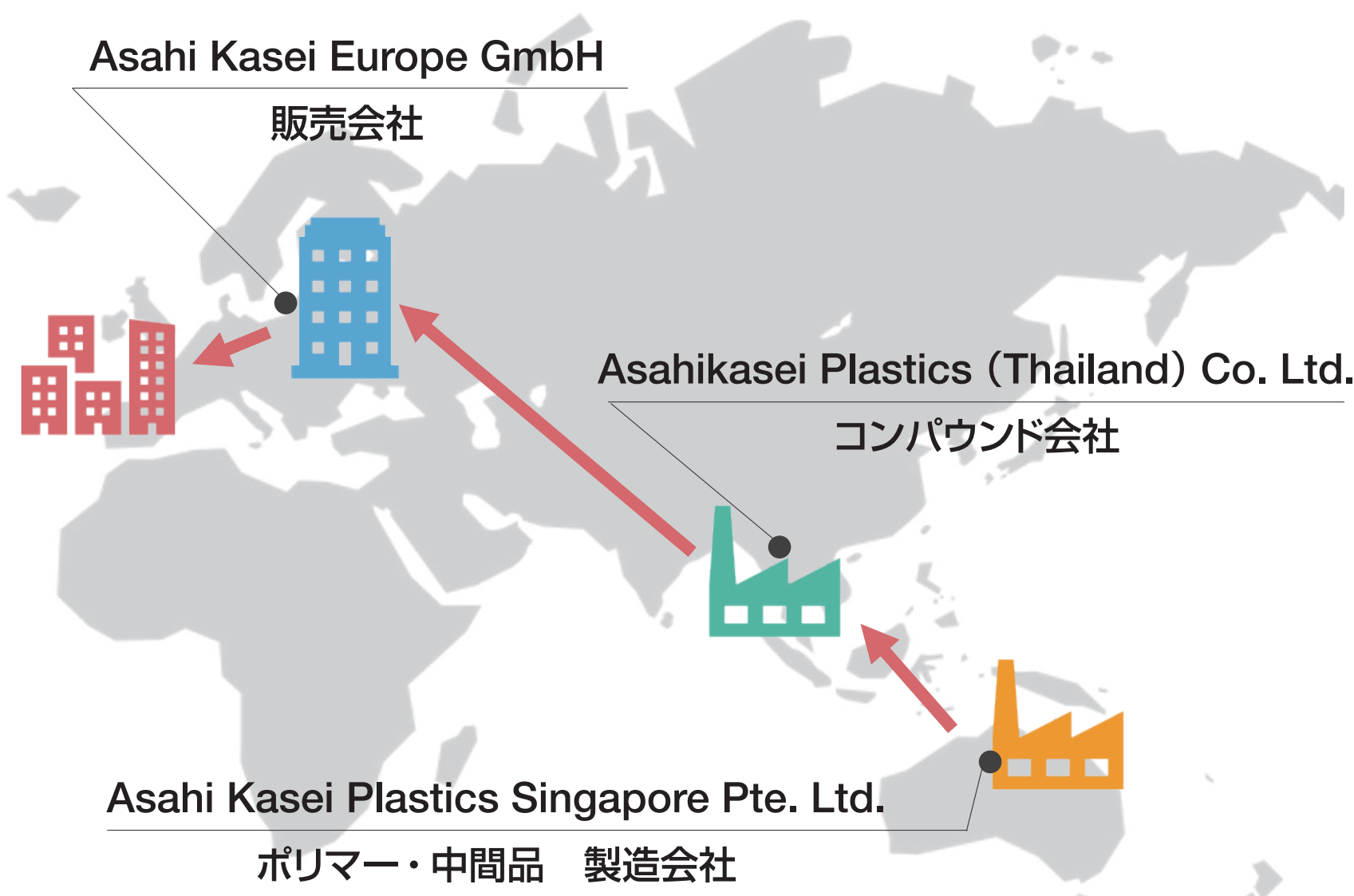
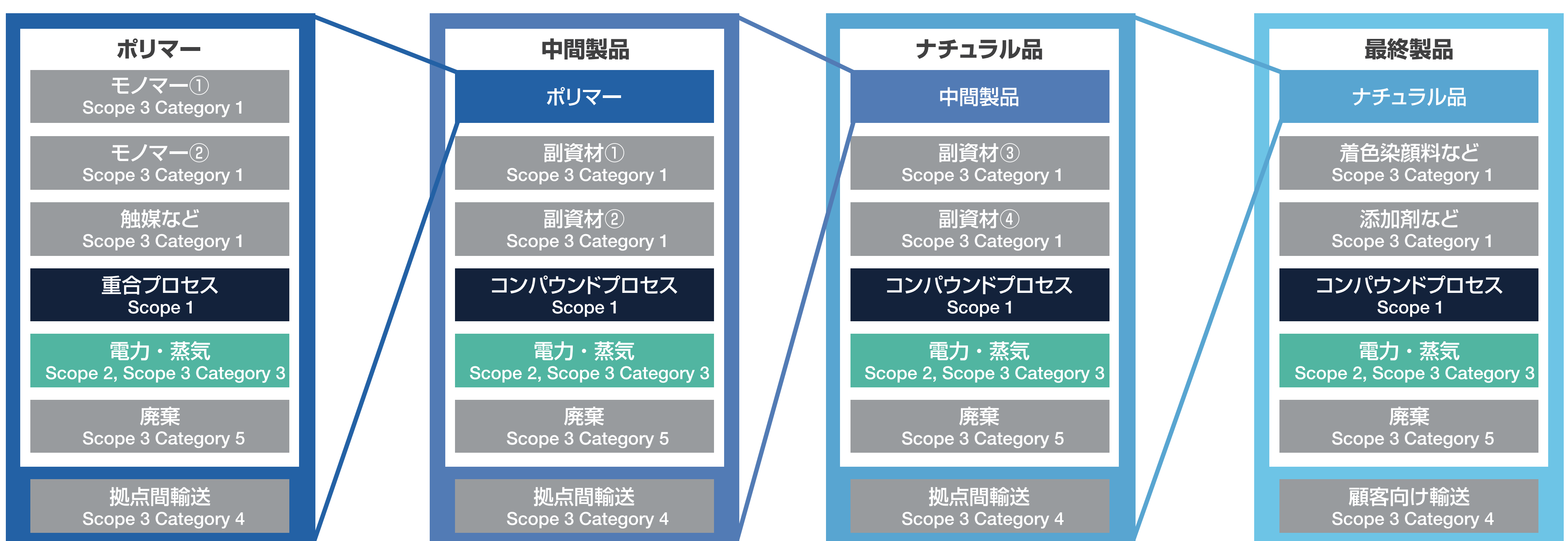


旭化成グループ目標

2030年に自社のGHG排出量を2013年度比で30%以上削減、並びに2050年のカーボンニュートラル(実質排出ゼロ)実現

目標に向けた機能樹脂事業の取り組み

最終製品別のCarbon Footprint of Products(CFP)を算出し、GHG排出量を管理するシステムを、(株)NTTデータと共同で開発。2022年5月からお客様へのデータ提供を開始

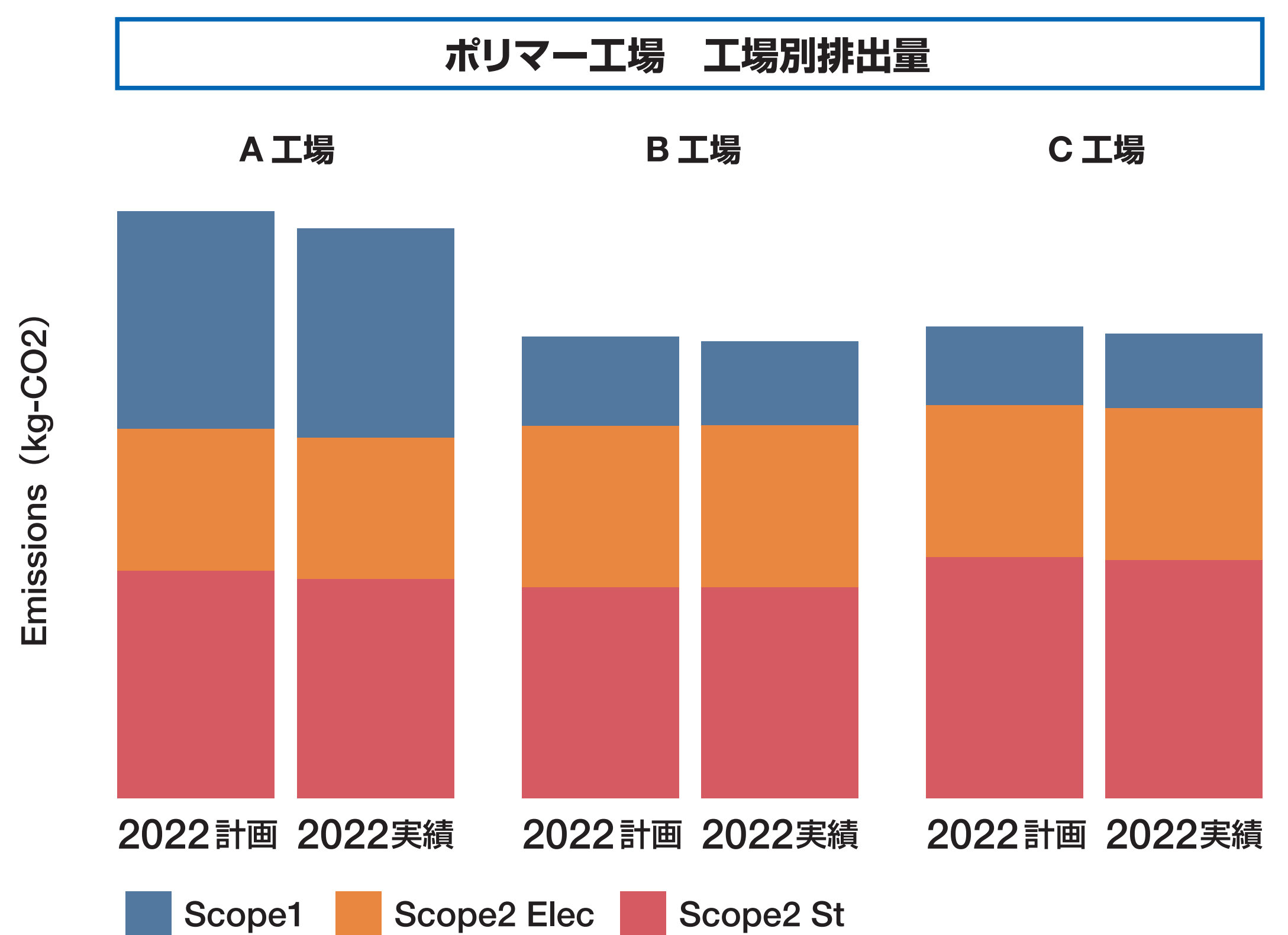
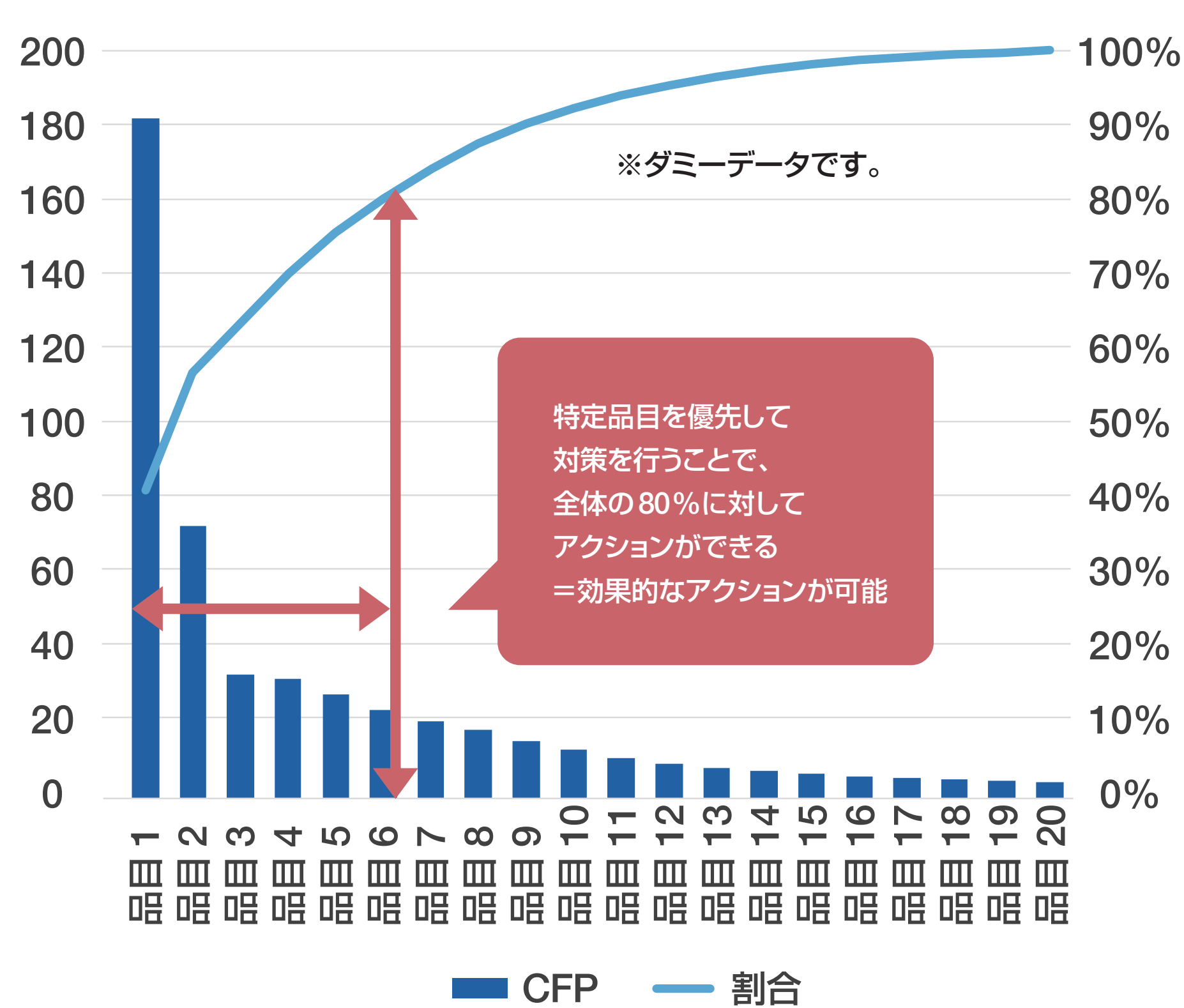


特長

グローバルに跨る複雑なサプライチェーンに対応し、1万点を超える最終製品別にCFP算出が可能

活用事例

効率的・効果的なCFP削減活動や工場排出量の月次モニタリングに活用



その他メリット

- 物性だけでなくCFPを加えた多面的なデータの提供が可能です。
- 購入検討している材料のCFP数値の提供が可能です。

パネルデータはこちら ▶

